

公益社団法人 東京都介護福祉士会

障害福祉部

スキルアップ

研修



神経症難病の方へのコミュニケーション支援研修
会話以外のコミュニケーション、いくつか思い浮かびますか？

日時 2023年3月15日(水)
18:30~20:00

場所 フェニックス杉並
(防災拠点型地域交流スペース)

定員 30名(応募者多数の場合抽選)

受講料 500円(非会員1,000円)

対象者 本研修に興味がある方
障害福祉サービス未経験の方大歓迎!



フェニックス杉並

お申し込み方法

- 1 携帯電話・スマートフォン等からお申込み
右のQRコードより、フォームにアクセスし
必要事項をご記入の上、お申込みください。
- 2 HPからお申込み
東京都介護福祉士会HPの「研修講座」からお申込みください。
[URL] <http://www.tokaigo.jp/>
- 3 FAXよりお申込み
同封のFAX用紙に必要事項をご記入の上、お申込みください。
東京都介護福祉士会のHPからもダウンロードできます。



お申込み

お申し込み期限
2023年
3月10日(金)

[お問い合わせ]

東京都介護福祉士会 本部 TEL:03-5624-2821 FAX:03-5624-9650 Email:info@tokaigo.jp
(〒135-0003東京都江東区猿江1-3-7 パーク・ノヴァ猿江恩賜公園102号)

神経症難病の方への コミュニケーション支援研修

神経症難病の方へのコミュニケーション支援は、口文字や文字盤等、特別な装置を必要としないアナログなものから、PC等のデジタル機器を用いたものまで様々な方法で行われています。

今回は、現場で訪問看護(リハ)を実践されている作業療法士の方と当事者の方を講師にお招きし、神経症難病の方へのコミュニケーション支援についてお話いただきます。



講師：佐郷谷 義明（さごうや よしあき）

株式会社シナプス りんご訪問看護ステーション代表。

作業療法士。日本訪問リハビリテーション協会認定訪問療法士。病院勤務を経て、2003年から在宅医療（訪問リハビリテーション領域）に関わるようになる。

2011年に起業し、株式会社シナプスを設立。

現在「りんご訪問看護ステーション」を運営。これまでの延べ訪問件数は3万件以上。特に神経難病患者への在宅支援に豊富な経験を有している。



当事者：田中 聡（たなか さとし） 杉並区在住、ALS当事者。

仕事で海外赴任中の2018年10月頃、趣味の筋トレ中にそれまで持ち上げられていた重量が上がらなくなったのが最初の症状であった。その半年後に赴任を終え帰国。

2019年7月、精密検査にてALSと確定診断を受ける。これ以降は在宅医療・在宅介護体制を構築し、現在、全面的なヘルパー支援（重度訪問介護体制）を活用しながら自宅療養をしている。

最近の趣味は、オンラインボードゲーム。世界中のプレイヤーとチャットしながら対戦するのが楽しい。夜勤のヘルパーさんとカードゲームをするのも楽しみの一つ。

妻・長女・次女・三女との5人家族。



進行：宮里 裕子（みやさと ゆうこ）

東京都介護福祉士会 理事 / 日本福祉教育専門学校 介護福祉学科 専任講師

1987年より、重度肢体不自由児(者)施設、介護老人保健施設、介護保険の訪問介護、障害の制度の訪問介護などで現場経験を重ねる。現在は介護福祉士の養成校で介護福祉士の育成に奮闘中。

現場では、ALSのご利用者の支援に関わらせていただいている。

東京都介護福祉士会

FAX : 03-5624-9650

『神経症難病の方へのコミュニケーション支援研修』
申込書

ふりがな	
氏名	
会員番号	・ 正会員 () ・ 非会員
電話番号	
メールアドレス	@
コメント (任意)	

※ご記入いただいた個人情報は本研修に関する連絡のみに使用し、その他の目的には使用しません。



【会場地図】

フェニックス杉並
(防災拠点型地域交流スペース「あかつき」)
住所：東京都杉並区天沼 3-19-14



フェニックス杉並

【交通アクセス】

電車：JR中央線、東京メトロ丸ノ内線「荻窪駅」(北口)
徒歩10分

バス：関東バス(中村橋駅・荻窪駅北口間 荻06)、
関東バス(練馬駅・荻窪駅北口間 荻07)
「ウエルファーム杉並」下車徒歩1分